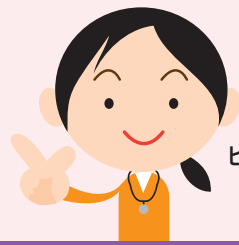


愛犬の困った行動



Q&A



ペットの行動
コンサルテーション
Heart Healing
For Pets
日本アニマルハート
ヒーリングケア協会代表
牧口 香絵

Case
135

抱っこしたり、捕まえようとすると逃げるポメラニアン

差し出す手に対して逃げたり、抱っこしようとするとき後ずさったりします。体罰などは一切していません。どうすればうまくスキンシップができるのでしょうか？

生後5カ月齢のポメラニアン(雌、仮名：ぼんぼん)と暮らしています。家に迎えた頃から、差し出す手に対して逃げるしぐさが目立ちました。

抱っこをしようとしたり、洋服やハーネスを付けようとしたりすると後ずさりをして逃げます。過去にし

つけで叩くなどの体罰は一切していません。散歩などで危険回避をする際にとっさに抱けないこともあり、私と信頼関係がうまく作れていないのではと心配になってきました。どうしたらもっとスキンシップを行うことができるのでしょうか？

回答

ぼんぼんちゃんのご家族は著者の開催するパピークラスに参加してくださっています。犬との暮らしは初めてのこと。始めはしつけでわからないことばかりでしたが、クラスを介して少しずつしつけに関しても自信が持てるようになってきてきています。

ぼんぼんちゃんのご家庭はご夫婦二人暮らしのため、留守番の時間がどうしても長くなってしまいます。留守番をさせる際にはケージに入れるため、朝時間がない時はぼんぼんちゃんをさっと捕まえてケージに入れてしまうことも。

また、ぼんぼんちゃんは撫でられることはあまり好きではないようでした。著者の愛犬もそうですが、社会性があってもベタベタされることを好まない犬が存在します。スキンシップが大好きなイメージの強いラブラドルですら、撫でられることが報酬にならない子もなかにはいます。ぼんぼんちゃんの場合は恐らくご家族が行う無意識のやり取りの中で、「手が自分に伸びてくること = 嫌なことをされる」という学習をしている可能性が多いと感じます。



アドバイス対処法

① 手を伸ばして上から頭を触わることを控える

多くのご家族が手を上から伸ばし、犬の頭を撫でますが、その行為を好まない子が多いのが事実です。今回のように撫でることが愛犬にとって好まない行為であれば、愛撫は褒められたことにつながりません。良いことをした時は言葉やフードで褒めるようにしましょう。

② ご家族の手に対する印象を変えるレッスンをを行う

手に良い印象がなければ、トレーニングを介して手に対する印象を変えていくことが可能です。手に鼻を付けるレッスン(グーの手に鼻をちよんとつけると手が開いて手の中のおやつがもらえるゲーム)、手でフードを与える、手

※NJKは、みなさんで作る雑誌です。症例紹介、ご質問、ご意見をお寄せください。